HINOウェイ

HINO基本理念

HINOサステナビリティ方針

HINO行動規範

HINO

Top Message

日野グループの皆さまへ

私たちは「人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献する」という使命のもと、トラック・バスを通じてお客様と社会に価値を提供してきました。そして今、人流・物流を取り巻く環境が激変する中で、カーボンニュートラルやCASE、デジタル化等、様々な課題に直面し、求められる価値は大きく変化しています。私たちは、トラック・バスを製造する会社からお客様・社会の課題を解決する会社に生まれ変わらなければなりません。

その最中に、認証不正問題を起こし、お客様をはじめとしたステークホルダーの皆様に多大なご迷惑をお掛けしてしまいました。成長を急ぐあまり、大切なものを見失ってしまった。働く上で基盤となる職場・人財育成への対応が十分でなく、大前提であるコンプライアンス・安全・品質最優先の経営・企業風土づくりができていなかったと反省しています。

今一度「お客様・社会のお役に立つ」という原点に立ち返り、大切にする価値観とありたい姿を共有して、一人ひとりが自律的に考え、行動していくことが大切です。その結果が「正しい仕事・コンプライアンス」、「いきいきと働ける職場」、そして「お役に立つ価値の提供」につながると思っています。

日野グループ全員が同じ思いで結ばれ、チーム日野一丸となって取り組んでいくために、これまでの「基本理念体系」を改定・再編して、あらたにHINO基本理念、HINOサステナビリティ方針、HINO行動規範を策定し、これら3点を総称して「HINOウェイ」と命名しました。

「HINO基本理念」は判断・行動の礎、「HINOサステナビリティ方針」は持続可能な社会の実現に向けた会社の宣言、「HINO行動規範」は一人ひとりの具体的な行動の基準です。

HINOウェイには、私たちが大切にする日野らしさ・原点であり、未来に継承すべき三つの価値観を込めました。

一つ目は「誠実」です。すべての企業活動の大前提はコンプライアンスであり、これなくしては社会の一員として存続することができません。その上で、私たちは受け身でなく、自発的に社会への責任や企業倫理の実践を目指します。英語のIntegrity（インテグリティ）は、誠実・真摯・高潔を意味します。

二つ目は会社の存在意義である「貢献」です。日野自動車は商品・サービスでお客様の人流・物流事業を支え、社会に貢献します。高い品質の商品・サービスをお客様にお届けするとともに、お客様の困りごとや課題を謙虚に受け止め、プロフェッショナルとしての自覚と責任、誇りをもって解決に取り組みます。同時に商品・サービス、さらに製造も含めた企業活動全般は、社会の安全や未来の環境に直接影響を与えるものであり、社会課題を解決して持続可能な社会の実現に貢献していくことも私たちの重要な使命です。

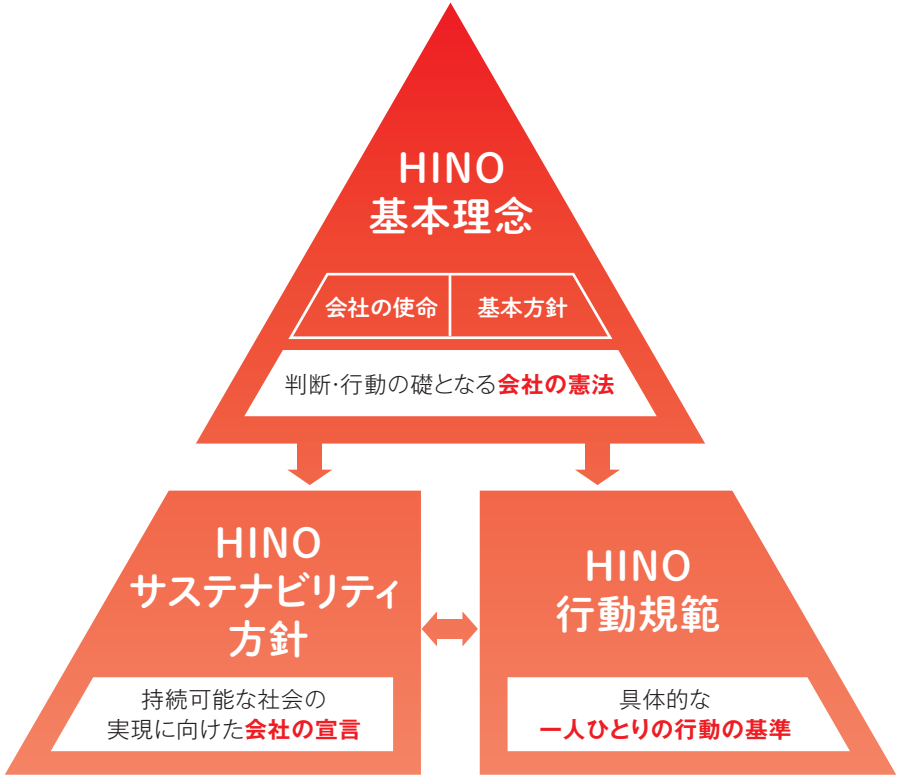
三つ目は「共感」を大切にする企業風土です。風通しがよく、心身ともに安全安心、信頼関係で結ばれた環境で、仲間とともにいきいきと働ける企業風土を目指します。その第一歩として、私たちは、お互いを尊重し、相手の考えや立場を理解し、寄り添う「共感」を大切にします。

私たちは、HINOウェイのもと同じ思いで結ばれ、一人ひとりが強い思いをもって、ありたい姿に向けて取り組んでいきます。

日野自動車は、お客様や社会になくてはならない会社、いつまでも選んでいただける会社に生まれ変わります。そしてお客様や社会への貢献をとおして、私たち自身も働きがいを実感し、成長し、社員からも選ばれる会社でありたいと考えています。

日野自動車株式会社
代表取締役社長
小木曽 聡

HINOウェイ



HINOウェイの価値観

目次

■ HINO基本理念 ―― P.06

■ HINOサステナビリティ方針 ―― P.08

■ HINO行動規範 ―― P.12

1. 法令･基準を守る ―― P.14
- 01 安全･環境と品質への対応
- 02 公正な取引
- 03 人権･多様性の尊重
- 04 贈収賄･汚職の防止、公私のけじめ
- 05 日野グループの資産管理、知的財産と個人情報の保護
- 06 正確で完全な財務報告

2. お客様･社会に貢献する ―― P.18
- 07 お客様への貢献
- 08 社会･地域への貢献
- 09 地球環境保全への取り組み

3. 健全な職場をつくる ―― P.20
- 10 安全･健康
- 11 相互尊重･人財育成
- 12 夢･目標･明日への原動力

報告･相談 ―― P.22

管理･監督者の責務 ―― P.23

HINO基本理念

会社の使命

人、そして物の移動を支え、
豊かで住みよい世界と未来に貢献する

基本方針

誠 実

コンプライアンスを徹底し、誠実に行動します

コンプライアンスはすべての企業活動の基本です。
お客様・社会の期待に応えるために、私たちは誠実に、正しい仕事をします。

貢 献

安全・環境にこだわり、未来の社会を支えます

安全で環境にやさしい商品・サービスの提供を通じ、
よりよい未来のために社会課題の解決に取り組みます。

**品質・プロフェッショナルにこだわり、
お客様の事業を支えます**

お客様のビジネスに貢献できるようお客様の声を謙虚に受け止め、
改善と挑戦を続け、高い品質を追求します。

共 感

互いを尊重し、安全安心な職場をつくります

互いを尊重し、一人ひとりの違いを理解し、相手に寄り添います。
仲間とともに考え、学び、協力しあう、風通しのよい職場をつくります。

HINO
サステナビリティ方針

日野グループは、HINO基本理念において「人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献する」を会社の使命とし、人流・物流の課題の解決を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。そのために、私たち、日野グループのすべての従業員は、この「HINOサステナビリティ方針」の精神にもとづき、誠実に行動します。

企業活動の基盤

1. コンプライアンス

・私たちは、法令はもとより、それらの精神、社会規範、および社内諸規則を遵守し、公正に企業活動を遂行します。

2. 商品・サービスの安全・品質

・私たちは、技術・技能の継承と創造・革新・改善を続け、安全かつ高品質で、お客様のビジネスのお役に立つ商品・サービスを提供します。

3. 環境経営

・私たちは、「豊かで住みよい世界と未来」の実現に貢献するため、環境にやさしい商品・サービスの開発・提供はもとより、企業活動で生じる環境負荷の低減に主体的に取り組みます。

4. 人権の尊重

・私たちは、国際的に認められた人権を理解し、企業活動にかかわるすべての人々の人権を尊重し、保護します。人種・宗教・思想信条・性別・年齢・国籍・障がい等による差別や、児童労働・強制労働・ハラスメント等を含む、いかなる人権尊重に反する行為も許しません。

5. 公正な取引と責任ある調達活動

・私たちは、お取引先と公正な取引を行い、信頼関係を構築して、相互発展を目指します。

・サプライチェーンにおいても、コンプライアンス、安全、および品質への取り組み、環境負荷低減、ならびに人権尊重など本方針の内容が確実に実行されるよう責任ある調達活動を行います。

6. 情報開示、ステークホルダーとの対話

・私たちは、企業活動の実践には社会から信頼いただくことが不可欠との認識のもと、企業情報を適切に開示し、ステークホルダーとの誠実なコミュニケーションを通じて、相互理解と信頼関係を育みます。

・私たちは、行政府諸機関と誠実かつ公正な関係を維持します。

職場環境、企業風土

7. 従業員を大切にする職場環境、企業風土づくり

・私たちは、仲間の心と身体の安全と健康に配慮し、安心して働ける職場環境をつくります。

・私たちは、多様性を尊重し、従業員一人ひとりが活躍し成長できる職場をつくります。

持続可能な社会に向けた価値提供

8. 事業を通じた持続可能な社会への貢献

・私たちは、物流と人流を支える事業活動を通じて、お客様・社会の課題解決に積極的に取り組みます。

9. 社会参画と発展への貢献

・私たちは、企業活動を行う各国・地域の文化・慣習を尊重します。

・私たちはステークホルダーと協働して、地域社会の発展に取り組み、誰もが暮らしやすい持続可能な社会づくりに貢献します。

10. お客様からの信頼

・私たちは、謙虚にお客様の声を聞き、お客様の立場で考え、お客様とともに課題の解決に取り組むことによりお客様から真のビジネスパートナーとしての信頼を獲得します。

危機管理と経営陣の役割

11. 危機管理の徹底

・私たちは、市民生活や企業活動に脅威を与える重要リスクを把握し、万一の場合の被害最小化と事業継続に備えるべく危機管理を徹底します。

12. 経営陣の役割と姿勢

・経営陣は、本方針の精神の実現に向け自ら率先垂範し、社内、グループ企業に周知徹底します。また、経営の健全性、効率性、および透明性を確保するための実効性あるガバナンス体制を構築し、運用します。

・万一、本方針の精神に反するような事態が発生した場合は、経営陣が率先して問題解決、原因究明、再発防止等にあたり、その責任を果たします。

HINO行動規範

「正しい仕事」を実践するために

HINO行動規範は、一人ひとりが守るべき/模範となる判断・行動です。しかし、私たちの取り巻く環境は益々複雑に変化しており、この行動規範が業務で直面しうるすべてを網羅しているものではありません。私たちが誠実であり続けるためにも、判断・行動を起こす前に、常に次の3つを意識してみてください。自分自身の業務が「正しい仕事」になっているかを確認する助けとなるはずです。

適用範囲

この規範は、日野グループの全役員・社員（受入出向、嘱託社員、派遣社員、期間従業員を含む）に適用されます。日野グループとは、日野自動車株式会社およびその連結子会社をいいます。

Question 1

法令、倫理に則していますか?

Question 2

会社の使命や基本方針に合致していますか?

Question 3

家族に誇れますか?

常に 自らに問いかけましょう

もし、取るべき行動・判断に少しでも疑問を感じたり、おかしいと思った時には、

ひとりで決めず、声を上げましょう

「声を上げる」

～あなたの声が会社を救います。会社はあなたを守ります～

速やかに、上司、各社ごとの専門部署、または「HINOコンプライアンス相談窓口」やグローバル/各社での相談窓口に報告・相談することで、会社をより良くすることにつながります。会社は声を上げられた方や調査に協力した方に対し、不利益な扱いや報復を許しません。

もし、あなたが「声」を受け取ったら

～「伝えてくれてありがとう」～

職場の上司や管理する立場の方であれば、「声」を受け取ることもあります。その時は、まず感謝の気持ちを伝え、その「声」をしっかり受け止めて、解決策をともに考えてください。もちろん、一人では対処が難しい、自身の権限を越えるような場合は、一人で抱え込まず、上記いずれかのルートで、「声」を上げてください。

Part
1

法令・基準を守る

私たちは、法令・基準遵守を徹底し、お客様・社会からの信頼を得られるよう、誠実に行動します。

01 | 安全・環境と品質への対応

私たちは、

- 安全・環境にかかわるすべての法令を遵守し、製品・サービスを提供します。
- 規格・基準に従うとともに、お客様の声に謙虚に向き合い、品質確保に誠実に取り組みます。
- 法令・基準に適合した正しいルールに則り、関係するデータを、適正に記録・保管します。

コンプライアンスへの取り組みは、商品の企画・開発から生産・物流・販売・サービス等のすべての分野にわたります。日本だけでなく米国、欧州等、適用がある諸外国の安全・環境に関するすべての法令を遵守します。開発・製造をはじめ、各分野の規格・基準を守るとともに、お客様が安全に、安心して使用していただける品質を追求することで、お客様・社会からの信頼を積み重ねていきます。また、安全性や品質・性能の検査や試験結果への改ざん・捏造等は絶対に行うことなく、データを適切な方法で取得・記録・保管します。

02 | 公正な取引

私たちは、

- 自由かつ公正な競争に基づき、カルテル、談合に一切関与せず、公明正大な事業活動を行います。
- 輸出入に関する法令を遵守します。
- 反社会的勢力、反社会的勢力と関係のある組織と取引はしません。
- 反テロ行為、反マネーロンダリング、その他経済制裁等に関する法令を遵守します。
- 日野グループやその他の上場企業に関する重要な未公開情報を知りながら、その株式やその他証券の取引を行いません。

事業展開する各国での独禁法・下請法・不正競争防止法・個人情報保護法その他の関係法令およびその精神を遵守します。お取引先との契約条件に従い、フェアに事業活動を推進します。

海外のお客様とお取引をするにあたって、輸出入に関する規制(外為法等の輸出管理法令、関税法等)はもとより、国際ルール(貿易協定、租税条約等)、現地法令(反ダンピング法、代理店保護法等)を遵守します。

反社会的勢力・団体による組織暴力や犯罪行為に対しては、組織として毅然とした対応をとります。万が一、不当な要求を受けた場合には、直ちに担当部署に相談し、関係機関と連携して迅速な解決を図るように努めます。

テロ組織、ならびにテロ組織関係者との取引や個人・組織に関わらずマネーロンダリングには関与せず、すべての経済制裁措置を遵守します。

業務の過程で、自社または他社に関して、投資判断に著しい影響を及ぼす未公開の重要事実(インサイダー情報)を知った場合、インサイダー情報が公開されるまでは、その会社の株式・社債等の売買をしたり、売買を勧めたりしないことはもちろん、業務上必要な場合を除いて、未発表の新製品や決算等のインサイダー情報を家族も含め、口外しません。また、自社または他社に関するインサイダー情報は、法令や社内ルールに従って適切に取り扱います。

03 | 人権・多様性の尊重

私たちは、

- 基本的人権を尊重する考えに立ち、強制労働や児童労働等の非人道的な行為は行いません。
- いかなる差別やハラスメントも許しません。
- 一人ひとりの個性と多様性を尊重し、関係各国・地域の歴史、文化や風習に敬意を払います。

人種差別撤廃条約やSDGs(持続可能な開発目標)等を遵守し、人種・宗教・思想信条・性別・年齢・国籍・障がい等の様々な個性や違いを理解・尊重し、これらに基づく偏見や差別等のあらゆる不当な取り扱いを絶対に許さず、また自らも絶対に行いません。また、それぞれの個性や違いだけでなく、社会的・文化的相違を意識し、敬意を持って接します。

04 | 贈収賄・汚職の防止、公私のけじめ

私たちは、

- 贈収賄や汚職に関する法令を遵守し、賄賂や不正な贈答・接待・利益の供与およびその申し出や要求は行わず、また、これを受けません。
- 公務員との癒着を疑われるような行動は行いません。
- 日野グループの利益よりも、個人や第三者の利益を優先したり、会社と利害が対立するようなことはしません。

お客様やお取引先等、様々な関係者に対し、個人的な利益や便宜を要求することはしません。また、贈答・接待の提供の申し入れに対しては、法令・倫理・社会的通念に照らして適切な範囲かという視点から充分に検討し、慎重に行動します。

国内外を問わず、公務員への贈賄は各国で厳しく罰せられるだけでなく、公共の利益のために奉仕する責任の妨げとなり、深刻な政治・社会問題を引き起こします。また、政治(政党)・行政(官公庁)と透明・公正な関係を維持するため、政治・行政の関係者と付き合う場合には、国内外の関係法令に留意するとともに、慣行的なものであっても、事前にその妥当性を充分に検討する必要があります。

日野グループにとって最善の利益となる行動をとる責任があります。個人の利益と会社の利益が衝突する可能性がある場合、事前に上司へ報告し、ビジネスの公正さや会社の信頼を損なう原因とならないよう、適切な対応をとります。

05 | 日野グループの資産管理、知的財産と個人情報の保護

私たちは、

- 日野グループの資産や機密情報を大切に取り扱い、適切に管理し、会社の認める目的の範囲で使用します。
- 日野グループが権利を保有する知的財産を守り、他者の知的財産を尊重します。
- 個人情報保護の重要性を認識し、適正に個人情報の取得、利用、提供および廃棄を行います。

日野グループの「資産」を大切に取り扱い、適切に管理し、会社の認める目的の範囲でのみ使用します。資産には、土地・建物・機械・設備・在庫・コンピューター・現金等の有形資産、知的財産（特許、商標、著作権等）・機密情報等の無形資産を含みます。機密情報は、会社のルールに従ってしっかり管理し、流出等の問題が起きないよう、日頃から万全の注意を払います。また、個人情報の収集、保管、使用、開示、廃棄に際して、関連するすべての法令および社内規則・方針を遵守します。

06 | 正確で完全な財務報告

私たちは、

- 財務状況、業績、事業活動の内容等企業経営全般にわたり、社会が真に必要としている情報を適時・適切に開示します。

社内外のステークホルダーから信用・信頼を得るには、会社の業績・財務状態等の経営実績を、適正かつタイムリーに開示する必要があります。不適切な会計処理や虚偽報告が起こることがないよう、抜けがない会計や財務記録を維持し、法令・社内規定に従って、適切かつ正確に記録・報告します。

Part
2

お客様・社会に貢献する

私たちは、お客様・社会のお役に立つ商品とサービスをグローバルに提供し、世界各地域のお客様の期待に応えます。また、地球環境保全の必要性を深く認識し、環境との調和に努め、地球環境保全に役立つ活動を積極的に行います。

07 | お客様への貢献

私たちは、

- 現地現物でお客様の生の声を聴き、謙虚に受け止め、スピード感を持って、誠実に対応します。
- お客様目線で考え、お客様に最適な商品・サービスを提供するため改善と創意工夫を続けます。
- 現在が最善と考えずに、あるべき姿の実現に向けて、たゆまぬ努力を続けます。

会社は、その仕事がお客様・社会から必要とされ、お役に立っているからこそ存在することができています。
私たち一人ひとりが会社での仕事を通じて、お客様のビジネスに貢献し続けることによって、社会の持続的な発展のお役に立つことができ、世界各国でより豊かな社会がつくられていくことにつながります。
そのためにも、「お客様の仕事を大切に」ということを軸に据えて、お客様の立場になり、お客様のニーズを理解し、そのニーズに応えることが重要です。
変化していく社会の中でお客様にとってお役に立つものが何かを常に考え、よりよい価値の提供を目指してたゆまぬ努力を続けます。

08 | 社会・地域への貢献

私たちは、

- 社会課題や災害等の危機的状況に対し、解決に向け、主体的に取り組みます。
- 自動車産業に携わる一員として、交通ルール・マナーを守り、模範となる運転を心がけ、交通安全を推進します。

私たちは、商用車・ユニット等の製造や各種サービスの提供の仕事を通じて、会社の使命である「人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献」しています。さらに、一人の市民としてよりよい社会づくりに貢献することが求められており、地域の活動・災害時の復旧活動等へ参加・協力することで、社会の中での自分自身の役割をより深く自覚することができ、自身の人生を豊かにすることにもつながります。

09 | 地球環境保全への取り組み

私たちは、

- 自分の仕事と環境とのつながりを常に意識し、企業活動から生じる環境負荷の低減に努めます。

『HINOサステナビリティ方針　3.環境経営』に従い、環境問題に十分配慮し、製品や企業活動によって生じる環境への負荷を低減することは、社会の一員であり、地球に暮らす私たちの責務です。一人ひとりが気候変動や大気・水質汚染等の環境問題を意識しながら業務に取り組むことが地球環境保全の第一歩となります。

Part
3

健全な職場をつくる

私たちは、一人ひとりが個性・能力を発揮して働けるよう、安全な作業・心身の健康管理・自己の成長に努め、安全・快適が確保された健康的な職場環境づくりに努めます。

10 | 安全・健康

私たちは、

- 安全を最優先に、すべての業務に取り組みます。
- 職場の安全を確保し、自身と仲間の心身の健康を守ります。
- 従業員が安全、健康に働けるよう、関係各国・各地域の労働法令を遵守します。

あらゆる業務を成立させるため、またお客様や社会へ最高品質をお届けするため、私たち自身の職場の安全を確保することが必要不可欠です。職場の5S（整理・整頓・清潔・清掃・躾）を徹底し、「危険」を予知しこれを予め排除することで、「安全」を確保することに常時努め、行動します。

また、日々の仕事の中で充実感を得ながら成果を出し続けるため、自身だけでなく仲間の心身の健康にも注意を払い、配慮します。

会社は、安全衛生、雇用、勤務、賃金等の労働法令や会社の就業規則を遵守し、従業員が安全、健康に働ける職場を実現します。

11 | 相互尊重・人財育成

私たちは、

- 仲間一人ひとりの心に常に寄り添い、仲間とともに考え、ともに解決を目指します。
- 職場で働くすべての人がいきいきと活躍できるよう、多様な視点を受け入れ、活かします。
- 優れた企業人、社会人として成長するよう、外から学び、仲間と切磋琢磨し自己研鑽に励みます。

仕事は一人でなく、チームで行います。悩みを抱える仲間がいれば寄り添い、一人で抱え込ませることなく悩みを分かち合い、具体的な解決策を見いだします。

職場で働くすべての人を大切にし、様々な価値観と能力、各人の経験・知見を歓迎します。職能資格や役職の違いは、社内での責任の重さを表すものであり、人間の価値の軽重を表すものではありません。役員および従業員の公平・公正な処遇を重視します。

お客様や職場の仲間等のあらゆるステークホルダーの方々に信頼される人物たるべく、自職場に留まることなく前後工程やお客様、さらには広く社会全体、海外にまで目を向け、実際に出向いて、広い視野を養い多くの経験を積み、仲間との切磋琢磨をし続けます。そこで得た視野と経験を糧として、自身の能力のさらなる伸長、幅の拡大を目指し、自己研鑽に励みます。

12 | 夢・目標・明日への原動力

私たちは、

●自身と仲間の夢や目標の実現に向けて、ともに進みます。

●時には立ち止まって、過去の教訓に謙虚に学びます。

自身だけでなく、同じ職場の仲間、さらには同じ志を持つ仲間の夢や目標を自分のものとして捉え、当事者意識をもって、実現するためにともに協力します。

状況の変化を確実に捉え、当初抱いた夢や計画した目標についても、変えずにこのまま進んでよいのかどうかを折に触れて自ら点検します。その際、自身や仲間のみならず、広く社内外における過去の失敗から得た経験を着実に生かし、同じ失敗を二度と発生させません。

報告・相談

私たちは、

●この行動規範または法令、規制および社内規定について疑問や懸念、違反を発見した場合は、上司、各社ごとの専門部署、HINOコンプライアンス相談窓口、グローバル・各社の相談・申告窓口に相談します。

●相談・申告した内容について会社から調査への協力を求められた場合は誠実に対応します。

疑問・懸念・違反事例については、まずは自職場の上司にご相談いただくことが原則ですが、様々な理由・背景で心配がある場合は、HINOコンプライアンス相談窓口やグローバル/各社での相談窓口への相談は匿名で行うことができます。相談者は最大限保護されます。報告や相談された情報は、当社が調査し、適切な措置を講じるために必要となる場合にのみ利用され、相談窓口や当社が秘密を漏洩することは厳禁としています。また、当社は違反や違反のおそれがあることに関し、誠実に報告した方への解雇、懲戒処分、降格、減給、その他人事評価への悪影響、不利益な配置転換、相談者情報の漏洩やその他いかなる不利益となる報復行為を厳禁としています。報復行為を行った場合には、当社は、当該違反者に対して厳しい処分を行います。

管理・監督者の責務

部下を管理・監督する立場にある者として、
日頃から以下の責務があることをしっかり意識し実践します。

●この行動規範に沿った行動を自ら率先垂範します。

●部下がこの行動規範に沿った行動をとれるよう的確に指導・助言するとともに、安心して相談できる職場環境をつくります。

●誠実に報告や相談を行った人に対し、報復行為や不利益な取り扱いはしません。

管理・監督者は、自職場において倫理的リーダーシップを発揮することが期待されています。自ら模範を示すとともに、部下一人ひとりの声に耳を傾け、部下が気兼ねなく質問・報告することができる職場環境をつくることが求められます。職場のメンバーが問題を発見した場合はもちろん、自身が問題に気付いた際は、速やかに関係者（上司、各社ごとの専門部署、または「HINOコンプライアンス相談窓口」やグローバル/各社での相談窓口等）に報告、事実確認、問題解決や再発防止に取り組みます。誠実に報告・相談を行った人や調査に協力した人に対して、そのことを理由として、報復行為や不利益な取り扱いを許しません。

違反措置

この行動規範に違反した場合、社内規程の定めるところにより、懲戒処分を受けることがあります。

HINO基本理念
The HINO Credo

会社の使命
Corporate Mission

人、そして物の移動を支え、
豊かで住みよい世界と未来に貢献する

We make a better world and future
by helping people and goods get where they need to go.

基本方針
Core Principles

誠 実
Integrity

コンプライアンスを徹底し、誠実に行動します
We are committed to acting with integrity and in a compliant manner.

貢 献
Contribution

安全・環境にこだわり、未来の社会を支えます
We support a future society by committing to safety and environmental sustainability.

品質・プロフェッショナルにこだわり、お客様の事業を支えます
We support the businesses of our customers by committing to quality and professionalism.

共 感
Empathy

互いを尊重し、安全安心な職場をつくります
We respect diversity and inclusion, and build a safe working environment.

2022年7月発行